



筆の里工房9月の休館日

9月1日・8日・16日・22日・29日

入館料

大人500円
小中高生250円

第2部〔海外編〕

9月28日(日)

第1部〔日本編〕

9月28日(日)

終了しました。



▲明日への希望 (チベット)

風の旅人 榎木孝明展

俳優として、テレビ・映画・舞台で活躍され、多忙な日々の中で、筆を取られる榎木孝明氏の作品を紹介いたします。
インド・チベットなどヒマラヤの周辺の国々で描かれた作品を中心にアジアやヨーロッパでの作品を紹介します。
榎木氏の作品の中で、世界を旅してみませんか。



(20名以上の団体2割引)
(第1部に入館された方で、チケットの半券ご持参の方は、第2部入館料2割引)

タンザニア絵画展

アフリカはタンザニア、ダルエスサラムにあるティンガティンガ村の画家達によるエナメルペンキ画約20点を展示しています。
原色にデフォルメされた作品から熱いタンザニアを感じてください。ボリュームある作品にきつと驚かれることでしょう。



▲ムブナ「黒い親子象」2003年

期間 9月28日(日)

化粧筆セット 「筆の里工房 セレクトション」発売



上 筆の里工房セレクトションⅠ
下 筆の里工房セレクトションⅡ
各5,800円

筆の里工房ではこの度も、もつとも使用頻度の高い、チークブラシ・シャドウブラシ・リップブラシの3本セット「筆の里工房セレクトションⅠ及びⅡ」を発売しました。

このセットはおお客様に実際に筆を使って選んでいただく商品モニターを2回行い、プロのメイキャップアーティストの協力を得て、作成いたしました。

自身で使用されることはもちろん、熊野町特産のお土産やブライダルなどの引き出物などにも最適です。

くまの俳壇

熊野俳句同好会

【熊野婦人俳句会】

番傘に聞く雨愉し花菖蒲
梅雨に入る軒の燕の巣立ちかな
ぽっかりと浮きし金魚と目が合いぬ
白鷺の青田に影を残しけり
紫陽花を喜ぶ母の今は亡く
雨あとの赤とんぼ舞ふ門田かな
寝そびれし耳に半夏の雨激し
刈草に紫鮮交り居て匂いけり
燕の子今朝は巣立ちの良き日なり
梔子の一日のみの白さかな

【西公民館俳句グループ】

まっさきに猫の嗅ぎ寄る更衣
板橋を子にゆづらまる菖蒲園
梅雨しとど日記つけるを忘れけり
父の日に子等が贈りし万歩計
葛茂り引込線を埋めつくす
畑の葱折りに螢を入れにけり
針の穴見えて通らぬ暑さかな
夏椿終の一花の落ちにけり
蹲踞のまはり明るし鴨足草
塩倉の三和土の匂ひ梅雨晴間

いろいろな電卓がある。計算から英語まで万能なもの、漢字だけを検索するもの、俳句季語まで出るもの。

これらはすべて人が操るが、便利なだけで検索されたことが覚えられているかは別。

覚えたこと、ものなどを後の人に伝えないと、そこで終わりになる。俳句は体で覚える。それを次の代へ伝える。この大切さを知るべきである。

木村 里風子